

その他の清掃・と畜業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	15～ 16	会社の工場現場より出た廃材をトラックから搬出作業中にコンテナに張ってあるシートを外すときにトラックのキャビンの上にのりシートを外そうとしたらバランスをくずして、転落して両足かかとを骨折した。	43	10 ～ 29
2	8～9	車庫内において運転手と作業者がペアで運行前点検を行っていた際、バックランプ点灯確認をする為、ギヤをバックに入れた時に足でクラッチを充分踏み込めず車両が急後退し作業者を柵と挟んでしまった。始動前に運転席シートの位置を調整せずに点検作業に入ってしまった。衝突時、車両は輪止めを飛び越えていた。	39	10 ～ 29
3	11～12	道路清掃作業中、駐車中のミキサー車横で作業していたところ、ミキサー車が動き出し、右足親指をひかれ骨折した。	56	10 ～ 29
3	7～8	ゴミ収集業務のため、キャブ車に乗車し、担当コース内のゴミ回収・積込を順次行っていた。6ヶ所目の収集箇所に着し、車から降りて荷台にコンパネという囲いを立てゴミを積み込んだ。その後、荷台にネットをかけるため、荷台右側のアオリ部分に立ち、コンパネを掴み移動しながら作業していたところ左足をすべらせ、それと同時に掴んでいた手もはなれて転落し、身体の右側を地面に打ちつけた。	50	50 ～ 99
4	13～ 14	荷卸し作業中、荷台から降車した際に後向きに降車すべきところ前向きに降車したため、ステップで足を滑らせ、手をつき左月状骨を骨折した。	52	30 ～ 49
5	8～9	構内駐車場において、4tトラックで産廃物を回収しに行くために資材を積み込み、後方のパワーゲートを閉じる際に、ロックピンの差し込み部に右手を置いたままパ	25	10 ～

		ワーゲートを閉じてしまい、右手小指を負傷した。		29
5	10～ 11	清掃工場プラットホーム内において、ごみ収集車の後方で投入口付近の清掃をしていた職員にごみ収集車のリヤゲートが接触し、約8m下のごみとピットへ落下し、腰椎を骨折した。	62	10～ 29
5	15～ 16	空缶回収用の箱（プラスチック製、縦50×横80×深さ40cm、約30個）をトラックの荷台から降ろす作業終了後、荷台（高さ1m）からアスファルトの路面に飛び降りた際の衝撃により右足踵を骨折した。当日は大したことはないと思ったが、翌日になっても痛みが引かなかった。	74	1～ 9
5	9～ 10	ゴミ収集場所に到着し降車する際、左足の踵部分から接地したところ、踵部分を内側に少し捻り、ズキンとした痛みを感じた。	49	50～ 99
5	9～ 10	道路清掃の作業で、道路脇の泥等を撤去し、トラックの荷台に載せる作業を南側車道付近でしていた。雨が降るので雨よけシートを荷台に覆っていた際、荷台の後部まで来ていたのに気が付かず、落下して負傷した。	61	10～ 29
9	13～ 14	作業場所である公園において、刈草の積込作業を行っていた、作業中に軽トラックの荷台から足を滑らせ60cmくらいの高さより滑り落ちた、その際に右足下腿部が軽トラックのバッテリーが備え付けられている箇所に接触し怪我をした。	66	1～ 9
10	9～ 10	取引先にて、荷台から段ボールを下ろす作業を終了後、荷台から降りて着地をする際に、右足を捻って負傷した。	40	1～ 9
11	14～ 15	ダンプに積み込みをして降りる際に足が滑り、地面に左膝を打ってしまった。当日の天候は曇であった。	42	1～ 9
11	7～8	パッカー車で段ボールの収集を行うため集積場に到着した。集積場にて段ボールの積み込み作業を開始した。積み込みを終了し巻き込みを行っていた際、段ボールの隙間から小さな段ボールの包みが出てきたので、押し込もうとした時、段ボールを結わえていたビニール紐が左手小指に絡みつき左手がホッパー内に引っ張られ圧縮	51	50～

		板に挟まれたので、左足で緊急停止スイッチを押し巻き込みを停止させた。圧縮板が停止したので左手を引き抜こうとしたが抜けなかったので、右手で反転ボタンを押し圧縮板を反転させ挟まれていた左手を抜き119番通報を自分で行った。		99
11	7~8	構内で出発前の準備のため、4 吨車（廃棄物収集運搬車）の助手席側のステップに足を乗せて車内整理をしていた時、誤ってステップ（高さ40cm前後）から足を滑らせ転倒し、その際、後頭部を地面（アスファルト）に強打し、被災したものである。	47	10 ~ 29
11	11~ 12	荷物の積み込み作業中に、現場のゴミを回収して、コンテナ上のフックをゴミ袋から外す作業中に、ゴミ袋の持ち手に足を引っ掛けてしまったため、前に倒れ咄嗟に両手をついたところ右手捻挫、左手骨折した。	43	50 ~ 99
11	10~ 11	工場敷地内にて、トラック（大型ウイング車）から圧縮された廃プラスチック（一塊が約1m×1m×1.5mの長方形、重さ約800kg、当時16塊積載）を降ろす作業中、トラック左後方にてウイングを開けていると、廃プラスチックが荷崩れを起こしており、一塊が落下した。その際、トラックのアオリ（高さ約1m、アルミ製）に添えていた左掌に重量がかかってしまい、負傷した。会社に戻ると手が腫れてきたので、病院を受診した。	42	30 ~ 49
12	15~16	パッカー車にダンボール投入作業をしていたとき、ダンボールを固定しているビニールテープをカッターで切る作業中、雪のために滑り大また開きの状態となった際、左足の一部がパッカー車に接触し負傷した。当日は作業がコンテナ上のため通常より高い位置であった。また雪のため足元が滑りやすくなっていた。十分に距離などを確保していたが、その作業については距離が短くなっていたと考えられる。	50	1 ~ 9
12	14~15	会社工場内にて、2tダンプの荷台に上がり、1袋5kg程の廃棄物の積み込み作業をしていたところ、足を掛けた荷台側面の木製あおりが折れ、バランスを失い地面へ落下した。	39	10 ~ 29
12	16~17	会社の作業場で、3tトラックの荷台に上って廃棄物を降ろしたあと、下に飛び降りたときに右足首を挫いて負傷した。	51	1 ~ 9
		帰宅のため会社所有のトラックで出発し（軽トラックに燃料を給油するため、軽ト		1

12	15~16	ラックで帰宅)、トンネル内に差し掛かったとき、対向車の大型トレーラーのタイヤがパンクし、横転したトレーラーの下敷きとなり死亡した。	35	~
				9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html